

副専攻プログラム説明書

開設学部(学科)名 [文学部]

プログラムの名称	(和文) 地理学・考古学・文化財学副専攻プログラム
	(英文) Geography, Archaeology, and Cultural Heritage

1. 概要

この副専攻プログラムは、地理学、考古学および文化財学の方法論に基づいて、人類が形作ってきた地域の仕組みやそれを取り巻く自然環境、遺跡など地表上に遺された過去の人々の生活の痕跡、建築や美術などの貴重な文化遺産についての学識を養うとともに、一定の問題解決能力を培うことができます。本プログラムで身に付けた知識や技能を活用すれば、社会の各分野において活躍の幅を一層広げることが可能です。

2. 到達目標

地理学、考古学、文化財学の基礎的方法論を学び、それらの学習実践の場であるフィールドの文化や環境についても幅広い知識を習得し、基礎的理解を養う。

授業科目及び授業内容

※ 授業科目は、別紙の履修表を参照すること。履修は原則として講義、演習に限る。

※ 授業内容は、各年度に公開されるシラバスを参照すること。

7. 修了要件

提供される専門科目から20単位以上を修得し、卒業すること。

8. 責任体制

本プログラムの計画・実施・評価検討・対処は、地理学・考古学・文化財学プログラム教員会が責任をもって行う。

9. 既修得単位等の認定単位数等

(1) 他大学等における既修得単位等の認定単位数等

既修得単位の認定は行わない。

(2) 広島大学における既修得単位(科目等履修生として修得した単位を含む。)の認定単位数等

既修得単位の認定は行わない。

【副専攻プログラム履修に関する注意事項】

○主専攻プログラムの授業時間割の関係で、登録した副専攻プログラムの授業科目履修が制限されることがある。

○副専攻プログラムで開設されている授業科目も、本学共通の平均評価点(GPA)の計算対象に含まれる。

